

# 時計モード ( World Clock ) 仕様書

本仕様書は、タイマー / 時計モード切替アプリに新規追加された「時計モード」の機能仕様を定義する。

## 1. 目的

ユーザーが地域 ( タイムゾーン ) を指定し、その地域の現在時刻を確認できることを目的とする。

## 2. UI仕様

- 画面上に「Timer」「Clock」の2つのモード切替ボタンを表示する。
- Clockモードでは、タイムゾーン選択と現在時刻を表示する。
- Clockモード表示中は、1秒ごとに自動更新される。

## 3. タイムゾーン仕様

以下のタイムゾーンのみを選択可能とする。

- UTC
- Asia/Tokyo
- America/New\_York
- Europe/London

## 4. API仕様

GET /clock?tz=

成功時レスポンス ( 200 ) :

```
{ "tz": "Asia/Tokyo", "iso": "2025-12-16T21:10:30+09:00", "epoch_ms": 1765896630000 }
```

## 5. エラー仕様

不正なタイムゾーン指定時は以下を返す。

```
{ "error": "INVALID_TIMEZONE" } (HTTP 400)
```

## 6. テスト方針 ( CI )

- /clock?tz=UTC が200を返すこと。
- レスポンスに tz / iso / epoch\_ms が含まれること。
- 時刻の値自体は厳密比較しない。

## 7. CI/CDでの確認ポイント

- Clock仕様を破るとCI ( pytest ) が失敗する。
- CI成功時のみCDで本番 ( Render ) に反映される。